

令和4年度 春日中学校 教育目標(案)

【スローガン】 ONE TEAM - 明朗闊達 -

学校を1つに。そして子供を核に家庭・地域も1つのチームにして健全育成をめざす
—閉塞感漂うコロナ禍を、教職員・子供共に「明朗闊達」な心をもって切り拓く—

1 本校の教育目標

校訓「協同・礼儀・勤労」のもと、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、青少年赤十字の態度目標（気付き・考え・実行する）を意識しながら、知・徳・体のバランスのとれた人格の完成をめざす。

＜めざす生徒の姿＞

- ・ 知（確かな学力）：よく学び、基礎・基本を身に付けた生徒
- ・ 徳（豊かな心）：あいさつができ、やさしい行動がとれる生徒
- ・ 体（健やかな体）：健康で安全に生活できる生徒

＜めざす教師の姿＞

- ・ 生徒の学びの変化、多様性に適切に対応できる教師
- ・ 一人一人の生徒を大切に、生徒のよさや努力を認め励ます教師

＜めざす学校の姿＞

- ・ 生徒が楽しく生活できる学校
- ・ 保護者・地域から信頼される学校

2 経営方針

- (1) 教職員相互の共通理解を図り、協働体制で生徒の指導にあたる。
- (2) 家庭や地域に積極的に情報を提供し、保護者や地域の方々と連携を図りながら、生徒の育成を図る。
- (3) 学校評価の結果を基に、教育活動の工夫・改善を図る。
- (4) 現職研修等を通して、新学習指導要領の趣旨の具現化を図るとともに、今日的な課題解決に取り組む。
- (5) 教職員の多忙化解消に向けて、業務の見直しと効率化を図る。
- (6) 小学校と連携すべき点を明確にし、教育活動の系統性を図る。

3 本年度の重点努力目標

- (1) よく学び、基礎・基本を身に付けた生徒
 - ア 主体的に課題に取り組み、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の向上に努める。
 - イ 学習規律の定着を図り、主体的に学習に取り組むことができる学習環境を整備する。
 - ウ 家庭学習の目的（基礎基本の定着、応用・活用力の伸長など）を明確にし、個に応じた家庭学習の充実を図る。
 - エ 読書の習慣を定着させ、蓄積された言葉を活用した表現力や多くの言葉に触れることで人の考えを理解する能力を高める。
- (2) 健康で安全に生活できる生徒
 - ア 規則正しい生活習慣（「早寝・早起き・朝ごはん」）の大切さを啓発する。
 - イ 体育の授業や体育的行事などを充実させ、体力の向上を図る。
 - ウ 避難訓練や携帯安全教室などを通して、安全に対する意識を高める。
 - エ コロナ禍において、「3密」回避を啓発し、感染症予防に対する意識を高める。
- (3) あいさつができ、やさしい行動がとれる生徒
 - ア 自ら進んであいさつができる習慣化を図り、生徒の主体性を育む。
 - イ 考え方、思いの多様性を尊重する心の教育を推進し、やさしい行動につながる適切な判断力を養う。